

株式会社 トリケミカル研究所 第34期(2012年1月期) 第1四半期決算説明資料

大阪証券取引所JASDAQ市場

証券コード:4369

2011年6月

1. 2011年1月期連結業績 (ご参考)

2011年1月期連結業績の概要

単位:百万円

	10.1期	11.1期	増減額	増減率(%)
売上高	2,397	3,192	795	33.2%
営業利益	-131	236	367	
経常利益	-168	215	384	
当期純利益	-153	155	308	_

売上高

- ・前期比30%増と大幅回復
- ・太陽電池向け材料の売上が大きな要因

利益

- •黒字回復を達成
- ・ 売上増に伴う利益の増加が大きな要因

財政状態の概要(貸借対照表)

単位:百万円

			十二十二
	10.1期末	11.1期末	増減額
流動資産	1,746	1,906	160
固定資産	2,220	2,087	-133
資産合計	3,966	3,993	26
流動負債	1,393	1,350	-42
固定負債	377	319	-57
負債合計	1,770	1,670	-100
株主資本	2,209	2,363	153
評価•換算差額等	-13	-40	-26
純資産合計	2,195	2,323	127
負債純資産合計	3,966	3,993	26

主な増減	艾要因		流動負債		
流動資産	現預金の増加 未収還付法人税等の還付による 減少	263 -56	加到 貝頃	短期借入金の返済による減少 業績の回復による未払法人税等 の増加	-110 33
固定資産	減価償却が進んだことによる 有形固定資産残高の減少	-89	固定負債 純資産	長期借入金の返済による減少	-63
	有 <i>心固足</i>		心	純利益計上による利益剰余金の 増加	152

財政状態の概要(キャッシュ・フロー)

単位:百万円

	10.1期	11.1期
営業活動による キャッシュ・フロー	111	610
投資活動による キャッシュ・フロー	-391	-151
財務活動による キャッシュ・フロー	202	-191
現金及び現金同等物の 増減額	-78	263
現金及び現金同等物の 期末残高	142	405

CFの状況等 営業CF

税前純利益計上215減価償却費計上255

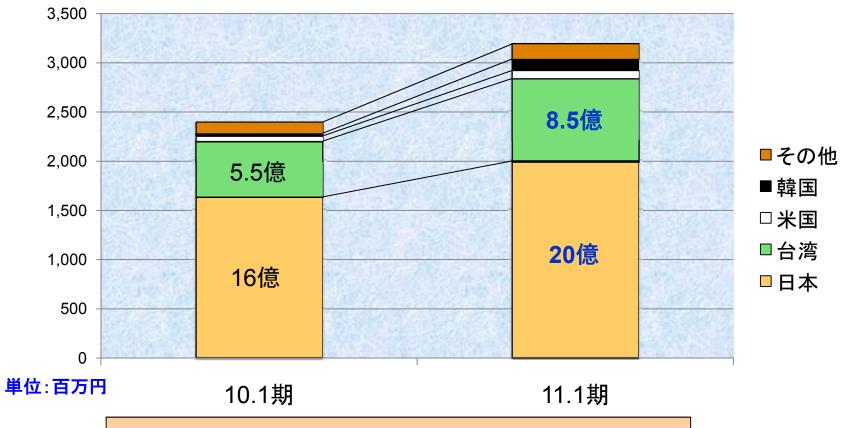
投資CF

有形固定資産の取得 -149

財務CF

長短借入返済 -184

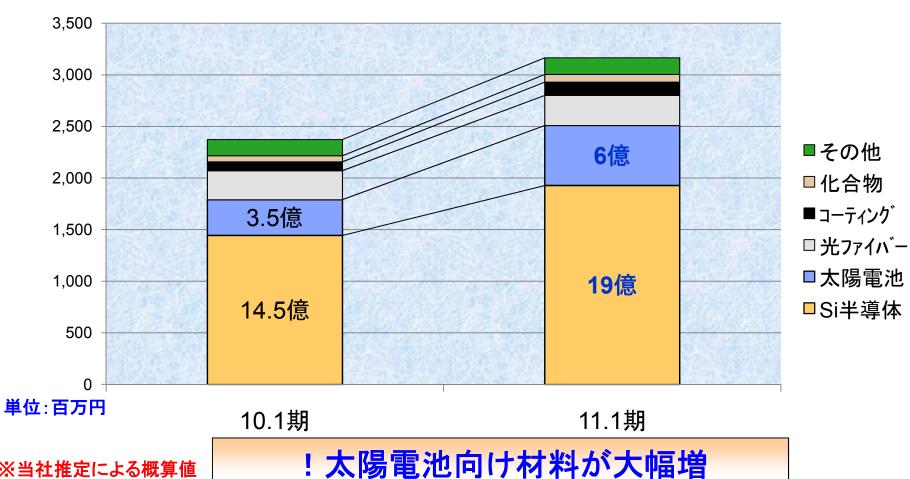
売上分析(ユーザー地域別)



! 台湾向け売上の回復! 日本向け売上は20億円超え(過去最高)

※当社推定による概算値

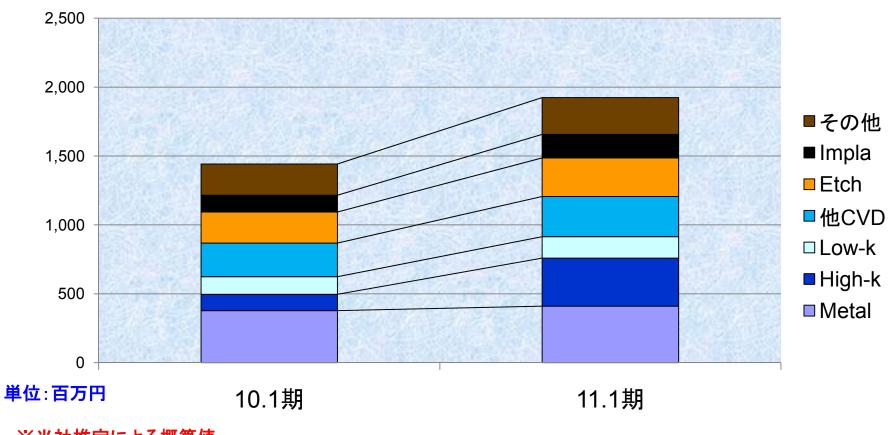
売上分析(製品用途別)



※当社推定による概算値

!主力のSi半導体向け材料も回復

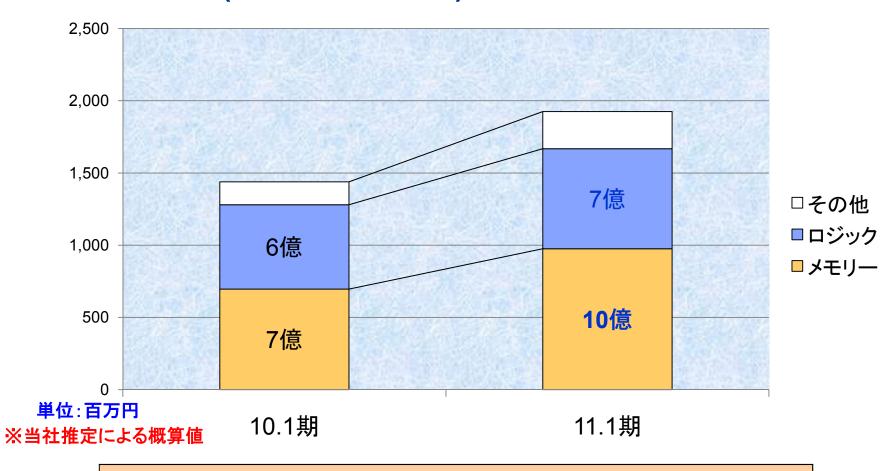
売上分析(Si半導体)



※当社推定による概算値

! High-k材料を中心に全般的に回復傾向

売上分析(半導体向け先別)



!メモリー向け売上が台湾ユーザー中心に回復



2. 2012年1月期第1四半期決算報告

2012年1月期第1四半期連結業績

単位:百万円

	11.1期1Q	12.1期1Q	増減額	増減率
売上高	737	1,019	281	38.2%
営業利益	48	121	72	149.3%
経常利益	51	113	61	118.6%
当期純利益	31	67	35	115.7%

!震災被災地周辺において一部出荷減はあるも影響は限定的

!震災懸念により海外ユーザーを中心に在庫積み増しの動き

財政状態の概要(貸借対照表)

単位:百万円

	11.1期末	12.1期1Q末	増減額
流動資産	1,906	2,110	204
固定資産	2,087	2,067	-19
資産合計	3,993	4,178	185
流動負債	1,350	1,521	171
固定負債	319	297	-22
負債合計	1,670	1,819	149
株主資本	2,363	2,394	31
評価•換算差額等	-40	-35	4
純資産合計	2,323	2,358	35
負債純資産合計	3,993	4,178	185

財政状態の概要(キャッシュ・フロー)

	11.1期1Q	12.1期1Q
営業活動による キャッシュ・フロー	237	33
投資活動による キャッシュ・フロー	-27	-55
財務活動による キャッシュ・フロー	134	-65
現金及び現金同等物の 増減額	344	-87
現金及び現金同等物の 期末残高	487	318

単位:百万円

CFの状況等

営業CF			財務CF	
	税前純利益計上	113	長期借入金返済	-32
	減価償却費計上	68	配当金支払	-31
	仕入債務の増加	70		
	売上債権の増加	-196		
投資CF				
	有形固定資産の取得	-55		



3. 2012年1月期業績予想

2012年1月期 通期戦略

外部環境

- ・半導体、光ファイバー市場は安定成長
- 太陽電池市場は成長を継続

今期の取り組み・施策

- 1.売上高増加に向けての取り組み
- 太陽電池向け材料の販売拡充
- ・新規半導体材料の積極的な海外展開

2.中長期的成長に向けての社内体制構築

- ・第二工場の稼働率大幅上昇/一部製品については24時間体制も
- ・将来の成長に備えた 次世代半導体向け材料の生産体制確立・ 強化を積極的に推進

2012年1月期業績予想の前提

- 1. 為替は80円/米ドルを中心に推移
- 2. 予測される販売価格の変動は織り込み済み
- 3. 設備投資計画及び償却費計画(概算額・百万円)

	金額	主な内訳	
投資総額	560	新規材料製造·開発設備等 製品出荷用容器等	266 275
償却費総額	280		

投資資金は金融機関からの調達と自己資金を充当予定

4. 電力需給対策も含め震災の影響は限定的

2012年1月期連結業績予想

単位:百万円

	11.1期 上期実績	12.1期 上期計画	増減率	11.1期 通期実績	12.1期 通期計画	増減率
売上高	1,438	1,962	36.4%	3,192	4,000	25.3%
営業利益	87	167	91.9%	236	287	21.6%
経常利益	76	159	108.7%	215	272	25.9%
当期純利益	75	95	25.0%	155	163	5.2%

2012年1月期売上増減要因

2011年1月期 売上高 3,192百万円

+808百万円

主な増減要因

太陽電池材料増加	+600
半導体材料増加	+150

2012年1月期 売上計画 4,000百万円

!太陽電池向け材料を中心に成長

2012年1月期営業利益増減要因

2011年1月期営業利益236百万円

+51百万円

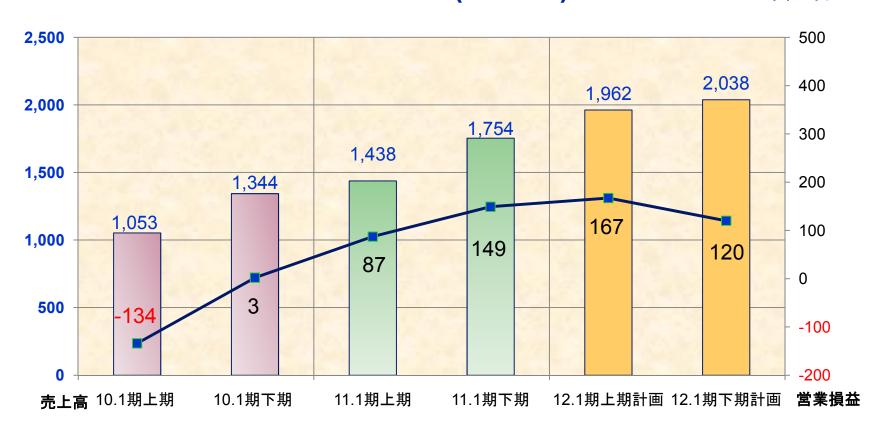
売上増に伴う利益増	+312
商品構成変化	-111
増員に伴う労務費増	-50
償却費含む製造経費増	-100

2012年1月期営業利益計画287百万円

!中長期的な成長に向けた積極的な投資の実行

2012年1月期連結業績予想(半期毎)

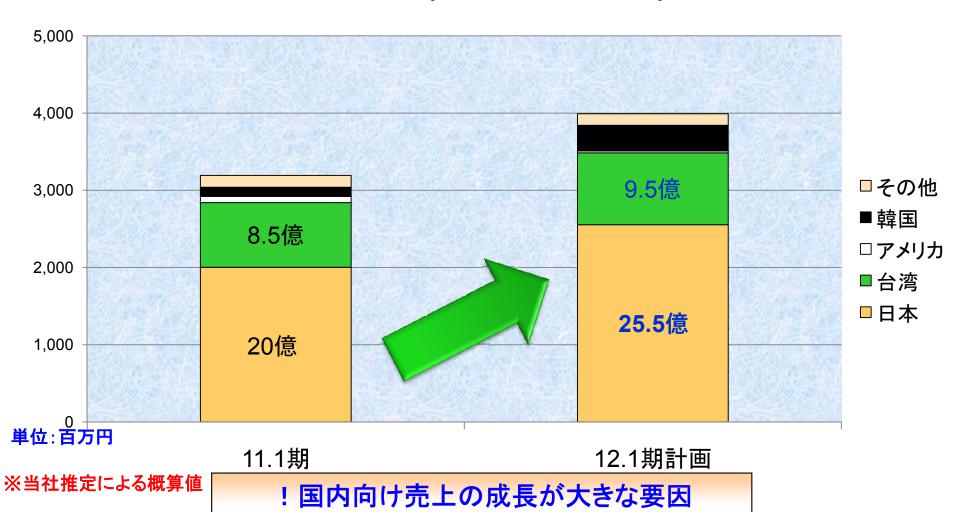
単位:百万円



- ! 中期的な成長のための生産・開発体制の積極的な整備を行う
- ! 売上高は堅調に推移する見込み

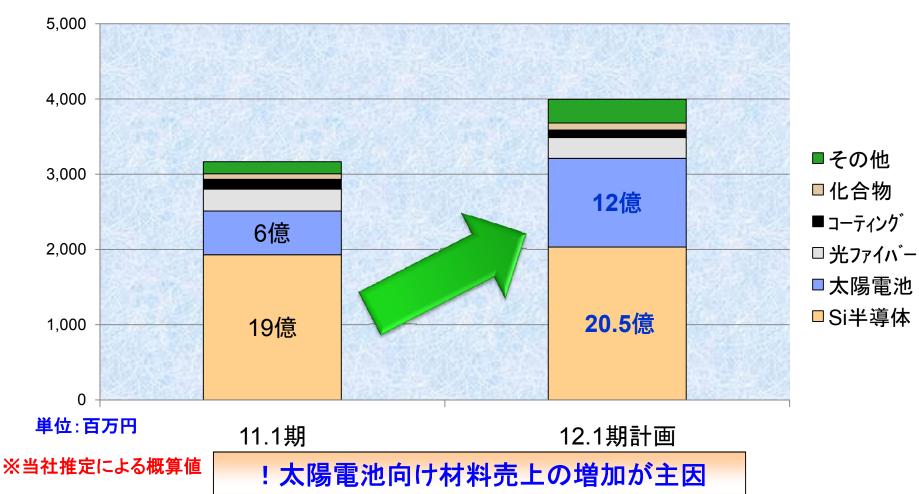


2012年1月期売上分析(ユーザー地域別)



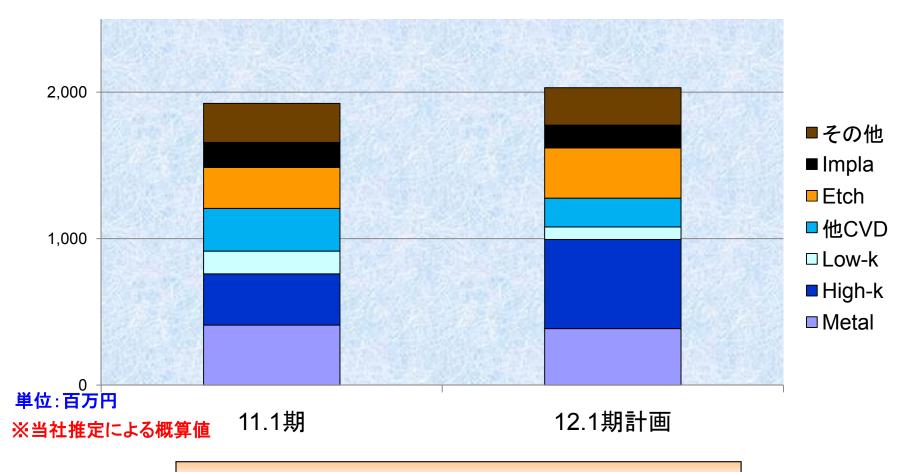
! 台湾・韓国向け売上の成長も見込む

2012年1月期売上分析(製品用途別)



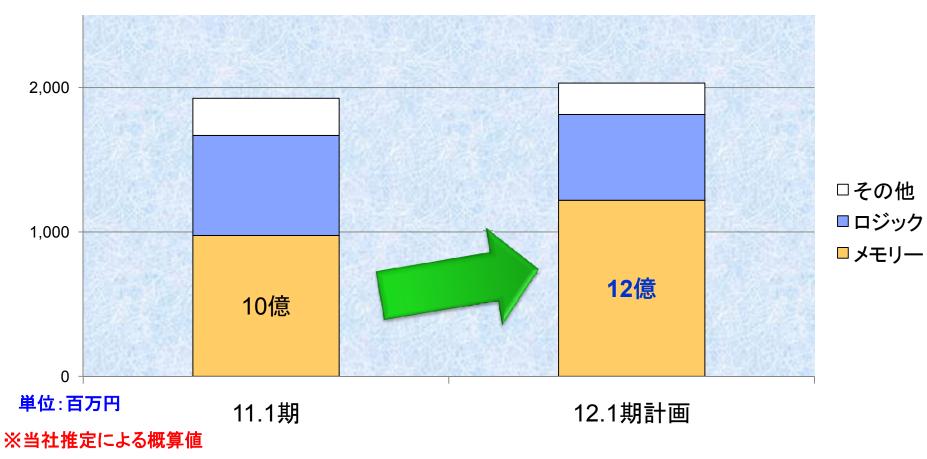
!半導体向け材料は堅調な推移

2012年1月期売上分析(Si半導体)



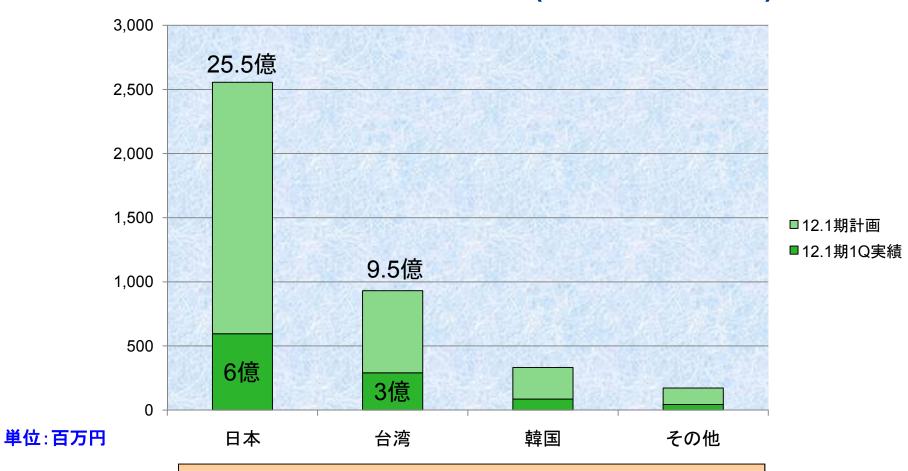
! High-k材料の成長を見込む

2012年1月期売上分析(半導体向け先別)



!メモリー向け売上が成長

2012年1月期第1四半期の進捗(ユーザー地域別)

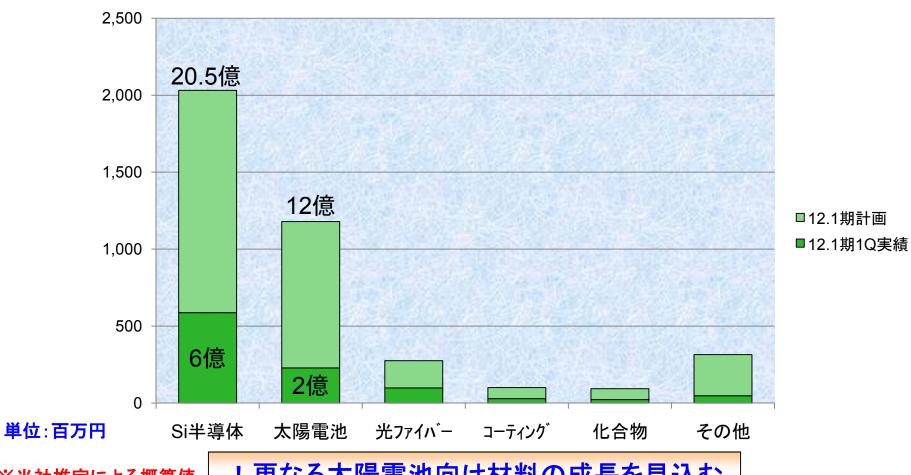


※当社推定による概算

! 在庫確保の動きもあり台湾向けQ1売上は順調

!国内向け売上は後半に向け成長加速の見込み

2012年1月期第1四半期の進捗(製品用途別)



※当社推定による概算値

!更なる太陽電池向け材料の成長を見込む

株主還元についての考え方

当社は、将来にわたる株主価値増大のために内部留保を充実させ、事業の積極展開・体質強化を図るとともに、株主への安定した配当を維持することを利益配分の基本方針としております。

当面の配当性向に関しては、上記を勘案し、個別利益の15%を目安とした水準を維持するよう努めてまいります。

配当金及び配当性向

	12年1月期(予)	11年1月期	10年1月期	09年1月期
1株当たり配当額(円)	5.0	5.0		3.0
連結配当性向(%)	21.7	22.8	_	13.8

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の 見通し、戦略などは発表日時点において把握できる 情報から得られた当社の経営判断に基づいております。 あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、 実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめ ご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問合せ先: homepageinfo2@trichemical.com